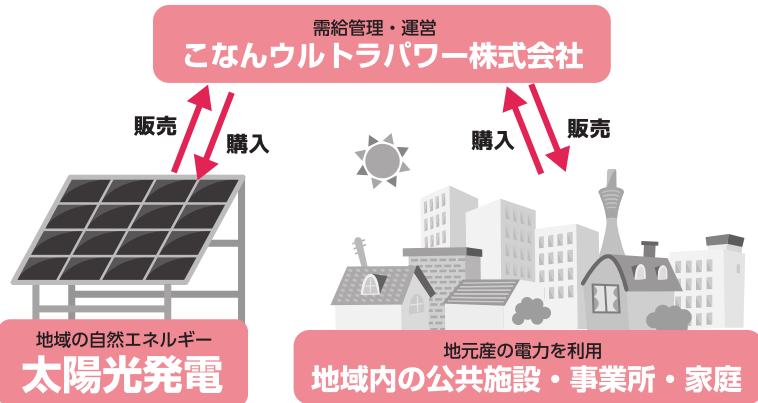


# 自然エネルギーで地域を元気に!

地元の電力を地域内で利用することで、資金が循環します



こなんウルトラパワー株式会社は、一般の家庭や商店・事務所などに低圧電気の販売を開始しました。月の使用量が350kWh以上の家庭や500kWh以上使う店舗や事業所にはお得なプランです。

**こなんウルトラパワー**  
お申し込みはWEBで  
<https://konan-ultra.de-power.co.jp>

電話での問い合わせは  
☎0800・800・5084  
午前9時～午後6時(土曜・日曜・祝日を除く)

## コナン市民共同発電所 8月の発電結果

**初号機** 発電量: **2,257kWh**  
バンバン発電所 売電額: **99,308円**  
設備容量 20.8kW

一般家庭 約7軒分

**貳号機** 発電量: **13,497kWh**  
甲陸発電所 売電額: **593,868円**  
設備容量 105.6kW

一般家庭 約45軒分

**参号機** 発電量: **1,640kWh**  
十二坊温泉 売電額: **57,728円**  
ゆらら発電所 設備容量 16.3kW

一般家庭 約5軒分

**四号機** 発電量: **3,177kWh**  
柑子袋まちづくり 売電額: **111,830円**  
センター発電所 設備容量 23.6kW

一般家庭 約10軒分

※1軒あたり月間電力使用量=300kWhで換算

先月3日に湖南省市の初代教育長であった奥村容久先生が亡くなられました。奥村先生には、学級崩壊だらけだった教育現場を立て直すために、寝食を忘れて尽力いただきました。教員、保護者、児童生徒、地域の皆さんのお力をいただき、子育て支援も含め、今では全国のお手本ともなる湖南省教育ができました。皆さん、ありがとうございます。

先月24日のまちづくりフォーラムでは、地域運営組織のあり方についてモデルが完成しました。まちづくり協議会と区の関係性が整理され、今後はしっかりと自治運営が可能となるでしょう。消防団や自主防災組織を含め地域の関係者の皆さん、ありがとうございます。

障がい福祉の現場は、全国から視察が絶えないメッカとなりました。自然エネルギーや環境問題とも連携し、全国をけん引するところまで到達しました。今後のさらなる展開が楽しみです。福祉関係者だけでなく、経済、教育、医療、労働、すべての関係者の皆さん、ありがとうございます。

## 谷畑市長の まちづくり 最前線レポート No.165

甲西駅、三雲駅に続いて、石部駅のバリアフリー化もスタートしました。国道1号四車線化では、国、県との連携が進みました。新中郡橋も県と協働して計画が進んでいます。都市計画の見直しやほ場整備も目途がつかまりました。国や県、JRなど事業関係者の皆さん、ありがとうございます。

これから高齢化が進みますが、高齢者日中バス無料化もでき、デマンドタクシーの準備も進みました。新型コロナウイルス感染症の脅威のもと、高齢者を支えていただいた施設の皆さん、生きがいづくりや介護予防に携わっていただいた皆さん、ありがとうございます。

東日本大震災以降、経済を域内循環させるまちづくりが形づくられてきました。湖南省市のエンジンとなるモノづくり産業、サービス業、農業、観光業を支えていただいた皆さん、ありがとうございます。

基本的な人権が大切にされ、文化やスポーツが花開く素晴らしいまちを創っていただいていた関係者の皆さん、ありがとうございます。

何もないと言われた湖南省市が、県内のみならず、全国的にも注目される小粒でピリリと辛い弥平とうがらしのようなまちになれたのも、市民の皆さんのご協力のおかげでした。自覚者が責任者の精神で、さらに進んでいただきたいと思います。

最後に、これまでお世話になったすべての皆さんに、ありがとうございます。